

EU、玩具安全規則(TSR)草案合意向け妥協案を公表

- 2025年6月、欧州委員会は、現在の玩具安全指令2009/48/EC（Toy Safety Directive/TSD）を置き換えるための玩具安全規則（Toy Safety Regulation/TSR）草案の合意に向けた妥協案を公表しました。
- 既にEU市場にて適用されているTSDは、流通する全ての玩具に適用され、製造場所に関わらず対象となります。欧州委員会が2020年に実施の評価にて、以下の課題が指摘されました。玩具はEUで下記踏まえ最もリコール率の高い製品カテゴリーと見做されております。
 - 危険な化学物質からの保護が不十分
 - EU市場において、特にオンライン販売において、安全基準に適合しない玩具の過剰流通

1. TSR案-現行TSDとの違い

- 2023年7月28日、欧州委員会はこれらの問題に対応するため、TSR案を公表しました。この規則案は最終的な採択前に変更される可能性があります。14歳未満の子供が遊ぶ目的で設計または意図された製品（専らその目的のためのものでない場合も含む）に適用されます。現在のTSD「指令」と今回の規則には、幾つかの重要な違いがあります。
- 適用範囲：子どもの心理的・精神的健康、福祉、および認知発達へのリスクを要考慮、玩具のスリングとカタパルトの除外を削除、等です。
- 主な変更点：下記の通りです。

化学的要件	デジタル製品パスポート	CEマーク
➤ CMR物質の禁止対象に内分泌かく乱物質、特定標的臓器毒性物質（単回または反復曝露のいずれか）、呼吸器感作物質および皮膚感作物質を追加。 ➤ PFASおよびビスフェノール類の使用を禁止。 ➤ 付録Cの適用範囲をすべての玩具に拡大し、スチレン、アクリロニトリル、ブタジエン、および塩化ビニルの制限値を規定・ニトロソアミン、ビスフェノールAを含む複数の物質の最大許容濃度を引下げ。	➤ 現在のEC適合宣言書（DoC）を更新し、置き換え。 ➤ データキャリア（QRコード経由）を通じてアクセス可能でなければならない。 ➤ 玩具本体または玩具に添付されたラベルに表示されることが望ましい。 ➤ 小型玩具の場合、パッケージに表示されることも可能。 ➤ 以下の追加情報を必ず含めなければならない。 • 玩具が分類される商品コード/CEマーク • 玩具に含まれるアレルゲン含有香料リスト • 玩具に含まれる懸念物質、等	➤ 現在のCEマークの要件は引き続き適用。 ➤ CEマークは、玩具、ラベル、または包装に表示され、包装の外側から確認できる必要有。

お気軽にお問い合わせください：

SGS ジャパン株式会社

コネクティビティ&プロダクツ

メール：JPSLHL@sgs.com



When you need to be sure

EU、玩具安全規則(TSR)草案合意向け妥協案を公表

2. 今後のスケジュール（2025年10月時点、10月13日時点で評議会、同規則承認済。欧州議会への承認プロセスへ移行）

	2023 年 7 月 28 日 – 案公表、パブリックコメントの募集開始
	2023 年 10 月 31 日 –パブリックコンサル終了
	TBC – EU 加盟国、規制について議論
	TBC – EU 理事会および議会における改正案の提出と採択
	TBC – EU 玩具安全規制(TSR)の公布、および 30 か月の移行期間の開始 (2025 年末迄に公布の可能性有)
	30 ヶ月後 – 移行期間が終了、残りの在庫を売却するための猶予期間が開始
	12 ヶ月後 – 猶予期間が終了

3. SGSのサービス

- トレーニングとアドバイザー：包括的なソリューションで、ご要望に応じた準備支援
- 安全性評価：玩具の安全評価（化学的および非化学的）を実施、危険要因を特定・対応
- 製品試験：玩具安全基準（EN 71-3/EN 71-2/EN IEC 62115 など）への準拠確認



- 安全データシート（SDS）：物質および混合物のSDSの作成またはレビュー
- その他の法規：REACH/RoHS改正/食品接触規則などへの準拠を確保、等

- SGSジャパンでは香港始め各海外試験場と連携し、本法規に係る上記サービスを実施しております。
- 世界最大の試験、検査、認証サービス企業です。持続可能性、品質、信頼性のグローバル基準としてそのサービスが認められております。
- 最先端の試験施設を世界中に展開するグローバルネットワークを通じて提供する包括的なソリューションにより、皆様のビジネスがTSRに準拠出来る様支援致します。ご不明点等、何時でもご相談下さい。

お気軽にお問い合わせください：

SGS ジャパン株式会社

コネクティビティ&プロダクツ

メール：JPSLHL@sgs.com

SGS

When you need to be sure